

令和4年度みかさこども園自己評価（保育の振り返り）

1. 指導計画の作成

（※評価欄はよいをAと記入する）

	内 容	評価	意見・改善策
1	園の理念や方針を理解し、日常の保育に反映していますか	A	<p>・保護者の理解と協力、全職員の真摯な保育への姿勢、園の理念、方針を理解して日常の保育に反映していることを確認できました。</p> <p>・子どもの育ちの姿から指導計画の見直しを行ったり、社会情勢を鑑みて工夫ある保育を行うことから、一人一人が伸びやかに生き活きと活動できました。</p>
2	年・学期・月案などの長期的な指導計画と関連させて、より具体的な週・日案などの指導計画を作成していますか	A	
3	指導計画はクラスや園児の実態を考慮して作成していますか	A	
4	指導計画に基づいて、行事・活動等の環境を構成していますか	A	
5	週・日案などの指導計画は園児の興味・関心や意欲に合わせて活動が展開できるように作成していますか	A	
6	指導計画は日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成していますか	A	
7	家庭との連携の大切に配慮して指導計画を作成していますか	A	
8	指導計画を園児の発達の姿、興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成にいかしていますか	A	

2. 保育内容

(1) 健康

9	保育者が率先して身体を動かすなど、園児がその楽しさを体験できるよう働きかけていますか	A	<p>・保育者が見本となるような動きをしながら、全ての活動が楽しく体験できるように一緒に行うことで盛り上がっています。</p> <p>特に生活の上で必要な基本的な身の回りのことは、今後自立の上で必須ですので、しっかり身につけておくことを願い指導しています。</p> <p>・危険について自分から行動できるよう訓練を通して、「いかのおすし」を学んできました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いけない ・のらない ・おおごえをだす ・すばやくにげる ・しらせる
10	健康な生活リズムを身につけることができるよう、一日の保育（日課）の時間配分など考慮していますか	A	
11	戸外活動の後、園児と一緒に手洗いやうがいを自らが手本となって指導し、感染症予防に努めていますか	A	
12	食事の前や排泄の後の手洗いの励行・マスクの着用など、清潔及び安全の習慣が身につくよう指導していますか	A	
13	食事、排泄など、生活に必要な活動の仕方を身につけるよう指導していますか	A	
14	遊びや活動の後の片づけなどができるよう指導していますか	A	
15	衣服を自分で着脱したり、整理したりできるよう指導していますか	A	
16	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話し、実践していますか	A	

(2) 人間関係

17	自分でできたという充実感を味わえるような体験のできる活動を取り入れていますか	A	<p>・社会には色々な人がいることを伝え、仲良くすること、優しくすること、おもちゃは順番に使うこと等を約束してきました。そして、自分のできることをして誰かの役に立つとみんなが幸せになれるよと伝えてきました。年齢が低いこともあり、周知は難しいと思いましたが、当番活動を行うことで前に出て胸を張り、誰かの為に役を果たそうと頑張る純粋な子ども達の心に感動しました。</p>
18	友達と一緒に喜んだり、悲しんだりすることができる機会をつくっていますか	A	
19	祖父母や地域の方と接した時は、自分から親しく声かけをしていますか	A	
20	つまづきや葛藤、けんかなどが育ち（発達）に欠かせないものとして捉え、対処していますか	A	
21	友達同士思ったことを相手に伝え、相手の思っていることにも気づけるよう援助していますか	A	
22	友達と一緒に一つのことをやり遂げることや、達成感が味わえるような機会をつくっていますか	A	
23	良いことや悪いことがあることに気づき、考えて行動することができるように支えていますか	A	
24	順番を守るなど、決まりの大切さを理解できるよう丁寧に説明していますか	A	
25	共同の遊具や用具を大切に使わなければいけないことを、活動を通して体験できるよう配慮していますか	A	
26	当番活動や保育者の手伝い、又、誰かのために役に立つ喜びを味わえるようにしていますか	A	

(3) 環境

27	その日の天気に合わせて保育をしていますか	A	<p>・動植物の飼育、栽培や園庭の池に住む生物の生態系を観たり、触れることで動植物への興味や関心が持てる環境はありがたく思っています。</p> <p>・公共の場（図書館や体育館等）を利用することで、地域を知る良い機会となり、公共性、社会性が育まれる機会となっている周辺の環境にもありがたく思っています。</p>
28	身近な動植物を飼育・栽培するなど、それらに興味・関心を持つことができるよう配慮していますか	A	
29	園児が身近な動植物との関わりから、生命の尊さに気づくよう働きかけていますか（飼育、栽培、ポルカの森など）	A	
30	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用するようにしていますか	A	
31	生活の中で数を数えたり形を意識するなどして、数量や図形などに関心を持つよう工夫していますか	A	
32	身の回りにある簡単な標識や文字などについて、興味や関心を持たせる工夫をしていますか	A	
33	散歩や園外保育などで地域の公共の場」を利用するなど、社会体験を得られる機会をつくっていますか（3歳以上）	A	

(4) 言葉

34	心のこもったあいさつを園児とかわしていますか	A	<p>・保育者は優しい気持ち、優しい言葉遣いで語りかけたり、答えてあげることで子どもの心に保育者の思いが届くよう努めているところです。</p> <p>・学年ごとに教材として月刊誌を購読していますが、子どもの育ちに必要とされる生活全般の学びが取り上げられており、子ども達は喜んで新しい絵本の世界に浸っています。</p>
35	正しい、美しい言葉で園児に話していますか	A	
36	園児がしたいこと、してほしいことを話している時、最後までゆったりと聞くよう努めていますか	A	
37	園児がわからないことを尋ねることができる雰囲気をつくっていますか	A	
38	園児が見たこと、聞いたこと、感じたことなどをその子なりの言葉で表現する機会を大切にしていますか	A	
39	どの園児も自分の意見を言うことのできる環境に留意していますか	A	
40	園児がみんなの前で話す時は、相手にわかりやすく話せるように援助していますか	A	
41	絵本や紙芝居の読みかたりをする時、言葉の楽しさや美しさに気づくよう心がけていますか	A	
42	絵本や物語の内容と自分の経験とを結びつけたり、想像をめぐらせたりできるよう読み方を工夫していますか	A	
43	「ごめんなさい」「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように指導していますか	A	

(5) 表現

44	美しいと感じるものを他児と共有し、感性を育むことを心がけていますか	A	<p>・友達と一緒に表現することが大好きな子ども達は、音楽、絵画、遊戯、体操、スイミングと様々な体験を通して、自分から好きなことを見つけていき、得意とする領域を広げています。今、体験の数が増えるごとに生活の自信となり、～をしたい！、～ができるようになりたい！と自ら頑張る姿に全職員で応援しています。</p>
45	歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめるよう援助していますか	A	
46	園生活の中で様々な色、形、手触りなどに気づき、楽しむことのできる機会をつくっていますか	A	
47	友達と一緒に表現することの喜びを味わえるような機会をつくっていますか	A	
48	ハサミなど道具の正しい使い方を一人ひとりに丁寧に教えたり、見守ったりしていますか	A	

3. 保育環境

49	常に手洗い場やトイレを清掃・消毒し、清潔を保つようにしていますか	A	<p>・明るく清潔感のある保育室、のびやかに遊びや活動が楽しめる園庭。子どもの姿が見える化して保護者にお知らせすることで、安心感をもって保護者は我が児を託せてます。</p> <p>・保育環境を整え、清潔にして子ども達を迎えるよう申し合わせました。</p>
50	季節に合わせて保育室の環境に工夫をしていますか	A	
51	保育中に音楽を流す時には選曲や音の大きさに配慮していますか	A	
52	保育中のあなた自身の声の大きさはいつも子ども達にとって適切な大きさですか	A	
53	日々の保育の中に園児が自由に遊べる時間帯を設けていますか	A	

4. 保育記録の作成

54	日々の保育日誌及び必要に応じての記録が園児の発達援助に必要であることを知っていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保育記録はその子の成長記録として、必要時に見直し、育ちの参考にすることになっています。家庭との連携を図る上で、面談に活用し、保護者の喜びに繋げてきました。今後も記録の作成を継続していくことを確認しました。
55	保育記録、クラスだより、連絡帳を通して家庭や園における子どもの様子を保護者と共通理解していますか	A	
56	その日にあった出来事や気になる園児の様子などを他の教職員と共有していますか	A	
57	園児の個人記録などは個人情報保護法や守秘義務に基づいて無断で園外に持ち出さないようにしていますか	A	

5. 情緒の安定

58	園児が喜んで登園するためにその日の活動や環境などの配慮をしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の子どもの性格を汲み取り、焦らず関わること、楽しい場所を作るよう職員の協力的体制で温かく包んであげて話を話し合いました。 ・今は保護者が就労していることで時間的な忙しさから、我が児との関わりが充分できない保護者もいることを思い、心情面でのサポートに配慮しました。
59	登園時、園児の状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしていますか	A	
60	園児が何を求めているか、いつも思いをめぐらせていますか	A	
61	不安になった時にいつでも支えられるよう、一人ひとりの園児を視野に入れていきますか	A	
62	園児一人ひとりに分かりやすい温かな言葉でおだやかに話しかけていきますか	A	
63	「待ってて」などと言わず、なるべくその場で対応するようにしていますか 又、「後でね」と言った時、忘れず対処していますか	A	
64	「できない」「やって」などと言ってくる時、その都度気持ちを受け止めて対応していますか	A	
65	「いや」などと駄々をこねるその子の気持ちをくみとろうとしていますか	A	

6. 健康管理

66	園児一人ひとりの日々の健康状態を把握して保育をしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の受け入れ時に体調確認をしたり、健康面で変化のあった時は早めに保護者へ連絡をし、場合によってはお迎えをお願いしています。 ・年2回の健康診断の結果を保護者に知らせ、双方で状況を確認しています。
67	健康面で体の具合の悪い時等の様子を保護者に伝えていますか	A	
68	嘱託医による健康診断の結果を他の教職員と共有していますか	A	
69	偏食を直そうと過度に叱ることがないように配慮していますか	A	
70	その日の昼食の食べ具合など健康状態を観察し、必要に応じて保護者に知らせていますか	A	
71	家庭では十分に睡眠をとるなどして健康な生活リズムを身に付けるよう保護者への啓発に努めていますか	A	

7. 保護者への対応

72	送迎の際に保護者に声をかけたり会話するようにしていますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との信頼関係を築くには、普段から子どもの様子を伝える等して、保護者に安心感を感じてもらえるような関係作りをすることが大切です。 ・家庭との連携を図り、保護者からの気付きや要望等に耳を傾け、子どもを真ん中にした楽しい保育が展開できるよう努めることを確認しました。
73	保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるよう心がけていますか	A	
74	保護者からの依頼や伝言の内容を必要に応じて記録し、対応していますか	A	
75	子どもの発熱やケガの際に、保護者に連絡をとる方法のマニュアルを理解していますか	A	
76	個々の子どもの様子を直接話したり、電話、連絡帳などを使って伝え合っていますか	A	
77	保護者からの様々な訴え、要望、意見については謙虚に話を聞き、園長に相談して解決に向けていますか	A	
78	電話は相手が見えないため誤解が生じやすいので、手短かに簡潔に要領よく対話することを心がけていますか	A	
79	園のすべての保護者に対し、親しみを込めたあいさつや会話を心がけていますか	A	
80	クレームの内容によっては教職員全体で検討し、共通理解の上で対処していますか	A	

8. 保育にあたっての留意点

81	自分の保育実践について、上司からの意見を謙虚に受け止めることができているですか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会に交代で参加したり、複数担任による同僚からの学びや連携プレーによる保育の助け合いが刺激となり、色々な場で質の向上に繋がっています。特に保育者の温かい人間性は、直接子ども達に影響を与えることを保育者一人一人が自覚して励むことを再確認できました。
82	同僚との間で、自分の実践について質問をしたり意見を交わしたりすることができるような良好な関係を築いていますか	A	
83	保育・教育に関する話を聞く・専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技術の向上に向けて努力していますか	A	
84	保育者の人間性が子どもに影響を与えることを自覚して日々保育に励んでいますか	A	
85	自分の保育実践について、日々反省する時を設けるように心掛けていますか	A	
86	職務上知り得た園児に関する情報を、たとえ自分の家族や友人にでも話さないようにしていますか	A	
87	園の備品を大切に使用していますか	A	

9. 特別支援教育

88	障害のあるなしに関わらず、どの子からも持ち味の良さを感じとるように配慮していますか	A	<ul style="list-style-type: none"> ・気になる子に対しては、特に言葉かけに配慮し、保護者との連携を密にしています。 ・市の保健師や専門機関への連携を図ると共に、次年度に繋げていけるよう努力してきました。
89	障害児の保護者の気持ちを受けとめ、家庭との連携を密にして信頼されるよう努めていますか	A	
90	専門機関との連携を図りながら、他の子どもの生活を通して共に成長できるように努めていますか	A	

10. みかさこども園の職員として

	今以上に質の高い教育・保育を提供するために、幼児の健やかな発達を促す上で日々向上に努めたいと思います。そこで、幼保連携型認定こども園として、全職員が共通理解を図り、総合力で更に教育・保育を盛り上げていきたいと思っています。どうぞ職員の立場から気付いている事や、他園にない魅力等、率直に箇条書きでお書き下さい。（5つ以上）	
91	<p><面談を終えて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々子ども達の教育、保育を提供するために、幼児の健やかな発達を促す上で、全職員が保育の向上に努めていることを確認しました。 ・園として全職員が共通理解を図り、総合力で教育、保育を盛り上げ、園目標に向かって、あかるく、なかよく、元気な子に皆が育っていけるよう一同で努めていることを確認しました。 ・「人を育てる」という大切な任に誇りを持ち、総合力で園を支えてくれていることが確認できました。 	